

## 使用上の注意事項

トラック用アルミホイール 17.5インチ

品番：#1296230000 型式：J003-2

※安全の為、本書の内容を必ずお守りいただき取り扱いしてください。

※本商品は、軽合金製ディスクホイールの技術基準『トラック・バス用 **JUL-T**』に適合しています。

※自動車用軽合金製ホイール試験協議会の品質・強度再確認試験『**VIA**』に合格しています。

### ●アルミ・ホイールに関する事項

**△危険** (この警告文に従わなかった場合、死亡、又は重傷を負う事になるもの。)

- ① アルミホイールに、**直接熱を加えたり、溶接、切削等の加工、刻印等で表面加工を施したり、形状の矯正を絶対にしないで**ください。強度が著しく低下し、事故につながります。
- ② 火災や故障が原因で、アルミホイールが**高温にさらされた場合は、強度が低下**します。直ちに、使用を中止してください。
- ③ 定期的に外観を点検し、変形、亀裂、腐食等の異常がある場合は、直ちに使用を中止してください。
- ④ 複輪（ダブル）タイヤでの、**アルミホイールとスチールホイールの組み合わせ、及び他社製のアルミホイールとの組み合わせはしない**でください。
- ⑤ 本アルミホイールの仕様は、ホイールサイズ：17.5×6.00 ボルト穴数：6 PCD：222.25mm オフセット：135mm 一輪の最大負荷荷重：1750kg ナット座形状：球面座です。この仕様が、装着する中型トラックに対して、適合している事を確認してください。
- ⑥ 取り付け用のボルト・ナットは、車種により異なります。必ず、**大型車指定工場に確認**してください。
- ⑦ 中型トラックへの取り付け前には、ボルト・ナットのネジ部、取り付け部の座面、アルミホイールの座面を確認してください。**ゴミや錆がある場合は取り除き**、異常が無い事を確認してください。
- ⑧ リムフランジ部の少しの摩耗、凹みは問題ありませんが、タイヤ脱着時に凹み部の鋭利な面でタイヤのビード部を傷付ける可能性があります。鋭利な面は、ヤスリ等で滑らかにしてから、タイヤを装着してください。
- ⑨ 取り付けする車輛の取扱説明書に記載されている、**ホイール・ナットの正しい締め付けトルク**で、締め付けてください。
- ⑩ **ボルト・ナットが損傷している場合は、全数交換**してください。
- ⑪ 運転前には、必ず、**全ボルト・ナットの緩み等が無いかを確認**し、緩みがあれば増し締めをしてください。重大事故につながります。
- ⑫ **約50～100km走行（最初の走行）後に、締め付けトルク**をチェックし、規定トルクで締め付け直してください。
- ⑬ タイヤチェーンを使用する場合、アルミホイールに傷が付く場合があります。
- ⑭ 過積載や偏過重による積載は避け、制限積載荷重を守ってご使用ください。
- ⑮ 縁石等の段差の乗り上げ、側面の接触等は、アルミホイール変形の原因になりますので注意してください。
- ⑯ 必ず法定速度を守って走行してください。
- ⑰ 運転中に異常な音や振動が発生した場合は、速やかに安全な場所に停車し、アルミホイール、及びボルト・ナットを点検してください。
- ⑱ 凍結防止剤が散布された道路や海辺を走行した場合は、必ず直ぐに洗浄してください。洗車機や荒めのコンパウンド、磨き剤、**アルカリ系の洗剤**を使用すると、アルミホイールを傷付けたり、腐食する恐れがある為、柔らかいスポンジ等を使用して、洗浄してください。

## ●アルミ・ホイールへのタイヤの装着に関する事項

**△危険** (この警告文に従わなかった場合、死亡、又は重傷を負う事になるもの。)

- ① タイヤへのエア充填時にエクステンションバルブを使用した場合は、作業終了後、必ず取り外してください。エクステンションバルブを装着したまま走行すると、バルブが脱落し、エア漏れの原因になります。又、バルブコアを外して、エアの充填は出来ません。
- ② アルミホイールへのタイヤの装着前には、アルミホイールに傷や変形、腐食が無い事を確認し、ビードシート部にまんべんなく、**非水溶性の潤滑油（タイヤメーカー推奨品）を塗布**してください。
- ③ **タイヤの装着時に、アルミホイールに傷が付かない様に注意**してください。特に、タイヤチェンジャーを使用する場合は、チャッキングの爪でアルミホイールに傷が付かない様にしてください。
- ④ タイヤ内には**乾燥したエア**を充填してください。エアの充填時は、万一タイヤが破裂した場合に備えて、**タイヤを安全囲いの中に入れる等の安全措置**を講じた上で、エアを充填してください。又、定期的に、タイヤの空気圧の確認を行ってください。
- ⑤ エアバルブを取り付ける場合は、取り付け座の周囲にまんべんなく、非水溶性の潤滑油を塗布してください。塗布を怠ると、錆が発生し、エア漏れの原因になります。
- ⑥ エアバルブのOリングは、消耗品です。**タイヤを交換する時、又は1年毎に、エアバルブを新品に交換**してください。エアバルブの交換に関しては、アルミホイールに装着されているエアバルブと同じ物を使用してください。エアバルブのアルミホイールへの適正な締め付けトルクは、12.7N・mです。

トラック及びバス用軽合金製ディスクホイールの技術基準	
<b>JWL-T</b>	この基準はトラック・バス用軽合金ホイールに適用されている安全基準です。この技術基準に定められた試験を製造者自らの責任において行い、適合したものについては JWL-T のマークが表示されています。
<b>品質検査合格マーク</b>	
<b>VIA</b>	JWL・JWL-T 基準に定める適合商品であるか否かを第三者公的機関の「自動車用軽合金製ホイール試験協議会」が確認するもので、JWL・JWL-T 基準による厳格な品質・強度再確認試験に合格したものについては VIA マークの表示がされています。

